



京都には、祇園甲部、宮川町、先斗町、上七軒、祇園東の五つの花街があり、京都の伝統文化を守っています。芸妓さんや舞妓さんは、日々、舞・舞踊などの練習に励み、着物やかんざしを作る職人や髪を結う人など、多くの技が花街の文化を支えています。



祇園甲部



ぎおんこうぶ

八坂神社の門前町として栄え、江戸時代の茶屋の面影を残す風情ある町並みが見られます。



宮川町



みやかわちょう

八坂神社の神輿洗いが行われていたことが、名前の由来と言われています。江戸時代には出雲阿国の歌舞伎が行われ、芝居町や茶屋町として発展しました。



先斗町



ほんとちょう

名前の由来は、ポルトガル語のポント（「先」の意味）など色々な説があります。先斗町歌舞練場は三条大橋近くにあり、鴨川から眺めることができます。



上七軒



かみしちけん

室町時代に、北野天満宮を建てた残りの木で七軒の茶屋を作り、参拝客の休憩所としました。その茶屋に豊臣秀吉が商いの特権を認めたのが始まりと伝えられています。



祇園東



ぎおんひがし

江戸期に「茶屋」とそこで働く「茶点て女」が起源となった花街・祇園町です。明治期に分離され、四条花見小路北東部(四条通り以北、花見小路以東)が東新地から祇園東へ改称され、今に至ります。



公益財団法人 京都伝統伎芸振興財団(おおきに財団)の紹介

京都の五花街(祇園甲部、宮川町、先斗町、上七軒、祇園東)に息づく伝統文化や伝統伎芸の保存継承を目的に、平成8年5月に「財団法人」として設立以来、「おおきに財団」の愛称で親しまれている。その後、公益法人制度改革により、平成25年4月からは「公益財団法人」となり、新たな一步を踏み出す。活動は、長年にわたり伎芸の研鑽に励んでいる芸妓の伝統伎芸保持者としての認定、歌舞練場の修復や若手芸妓の着物の新調への補助、故郷の成人式に参加する舞妓の支援など多岐にわたっている。

主な事業 京都五花街合同公演「都の賑い」／祇園小唄祭(うたさい)／友の会運営／芸妓派遣／舞妓募集



公益財団法人
京都伝統伎芸振興財団(おおきに財団) ホームページは[こちら](#)
京都市東山区祇園町南側570-1 TEL.075-561-3901 [おおきに財団](#)

きょうと 修学旅行ナビ

「きょうと修学旅行ナビ」は京都への修学旅行をサポートするWEBサイトです。「学ぶ・歩く・体験する」など修学旅行に役立つ情報が満載のため、旅行のプラン・コース選びにご活用ください。



修学旅行はおまかせ
きょうとでの
学ぶ・歩く・体験する



新型コロナウイルス感染症対策を徹底します!

- 当日全てのお客様に検温をさせていただきます。37.5度以上の発熱が確認されたお客様のご参加はお断りいたします。
- ご参加の際は、手指消毒とマスクの着用をお願いいたします。
- 室内換気のご協力ををお願いいたします。

株式会社 JTB 京都支店

TEL 075-365-7730

京の花街文化

~日本の伝統文化を次世代へ~

~日本の伝統文化を次世代へ~事務局

FAX 075-365-7713

株式会社 JTB 観光庁長官登録旅行業第64号
一般社団法人日本旅行業協会正会員
京都府京都市下京区河原町通松原上ル2丁目富永町338
京阪四条河原町ビル7階

旅行業公正取引
協議会会員

ボンド保証会員
一般社団法人日本旅行業協会正会員

※表紙の写真は「京都市メディア支援センター」提供



令和3年度 観光庁 地域の観光資源の磨き上げを通じた域内連携促進に向けた実証事業

本事業は、令和3年度 観光庁 地域の観光資源の磨き上げを通じた域内連携促進に向けた実証事業として実施しています。
ご参加のお客様には、アンケート等、商品造成に係る改善点、ご意見等をお伺いさせていただきますのでご協力をお願いいたします。

事業主体 公益財団法人 京都伝統伎芸振興財団(おおきに財団)

（企画協力）祇園甲部歌舞会、宮川町歌舞会、先斗町歌舞会、上七軒歌舞会、祇園東歌舞会、京都観光推進協議会、公益社団法人 京都市観光協会・京都国際マンガミュージアム
（事務局）株式会社JTB 京都支店

事前 学習



京都の花街文化について、マンガを活用して事前に学習します。

五花街
どんなところ?

成り立ちの歴史、
舞や舞踊の流派の違い、
歌舞練場の紹介など、
花街の特徴について
学びます。

知っておきたい!



舞妓さんの一日

舞妓さんの1日の予定を
追いながら、普段の生活の
様子について学びます。
お稽古でおもてなしの
伎芸を磨き、お座敷で
実践する、など新たな一面を
発見していただけます。



当日 学習



フィールドワークで巡る
花街文化が根付く街

集合・オリエンテーション

事務局スタッフから各グループに対して行程・歌舞練場の訪問時間などの案内、諸注意の確認及び資料の配布を行います。

※全体オリエンテーションの案内内容や方法については、各学校様のご要望に応じて、柔軟に対応いたします。

※各グループの人数は1組6名を想定しております。



京都市内散策

オリエンテーション時に配布する散策マップを活用し、各花街を自由に散策していただきます。

※各学校様のご要望に応じて、行程の指定やチェックポイントの設定など、柔軟に対応いたします。



職人・事業者インタビュー

歌舞練場訪問の後は、花街を支える職人・事業者が花街に息づく伝統文化について紹介いたします。また、学生・生徒のみなさんからの質問にもお答えいたします。

※職人・事業者インタビューの所要時間は約30分を予定しております。



再集合



↓

再集合



↓



↓



↓



↓



↓



↓



↓



↓



↓



↓



↓



↓



↓



↓



体験と交流



文化体験

舞踊鑑賞 5分



質疑応答 15分



写真撮影



舞踊鑑賞 では

代表的な舞の鑑賞後、舞妓さん・
地方(じかた)さんへの
質問タイムで交流を深めて
いただきます。

文化交流

舞踊鑑賞 → 座談会 10分



※10分で各グループごとに入れ替わります。



質疑応答 20分

写真撮影

座談会
では

グループに分かれて芸妓さんや大学生と
座談会を行います。

●芸妓さんからは
「芸妓さんになった理由に関するお話」

●大学生からは
「大学生活の様子や進路に関するお話」
それぞれのキャリアをテーマに交流を深めて
いただきます。

※各グループの人数は1組25名につき、
芸妓さん・大学生各1名を
想定しております。

お疲れさまでした!



※再集合場所は宿泊施設や駅など、学校様のご都合に合わせて指定していただけます。